

④ 部会の参加者数

設置部会及び参加者数は次のとおりである。

部 会	国 語	地 理 歴 史	公 民	数 学	保 体 健 育	芸 術 音 楽	外国語	農 業	工 業	商 業	特 別 活 動	計
参加者数	116	80	29	117	89	34	88	36	84	51	43	767

(3) 高等学校学習指導要領研究会議

目 的	新高等学校学習要領の実施にあたって、各学校における教育課程の編成が円滑に行われるよう、年次計画により指導資料「教育課程編成の手引き」を作成、配布し、各学校への趣旨の徹底を図る。
研究期間	平成元・2・3・4年度
委 員	県立高校長、教頭、教諭及び指導主事
日程・内容	・第1回会議 平成4年6月18日(木) 各教科編作成の基本方針 ・第2回会議 平成4年11月17日(火) 各教科編の原稿原案の検討

(4) 情報処理教育の充実

① 設備の整備

設 備 名	設置校数	設置台数	累 計	備 考
パーソナルコンピュータ	4校	99台	142校 2,082台	スタンドアロン型 学校数は延校数
パソコンネットワークシステム	2校	2式	22校 23式	パソコン台数 累計 762台
汎用型コンピュータ (ミニコン含む)	1校	1式	24校 25式	パソコン端末装置 累計 557台 専用端末装置 累計 117台
ワードプロセッサ	3校	72台	18校 800台	スタンドアロン型

注1 累計は昭和55年度以降に設置したものの総数。

注2 設置については、更新も含む。

② 情報処理研修

- ア 専門研修 高等学校教育の産業教育及び教育センターの情報処理教育講座の欄参照
- イ 一般研修 県教委主催の各種研修28講座に情報処理に関する演習等の導入
- ウ 平成4年度 情報処理教育地域研修

(ア) 目 的

高等学校、盲・聾・養護学校の数学科、理科等の担当教員に対し、パーソナルコンピュータ等による基本的な研修を行い、コンピュータ等の教育的利用に関する資質を高める。

(イ) 期 日

平成4年8月10日(月)～8月12日(水)
午前9時～午後4時

(ウ) 会場及び参加者数

地区	会 場	参 加 対 象 校	参加者数
県 北	県立福島南高等学校	県北地区の高等学校 18校	31名
		同 盲・聾・養護学校 2校	3名
県 中	県立郡山商業高等学校	県中地区の高等学校 21校	35名
		同 盲・聾・養護学校 3校	3名
会 津	県立会津工業高等学校	会津地区の高等学校 22校	33名
		同 盲・聾・養護学校 3校	5名

③ 情報処理関係学科の設置状況

工 業	情報技術	郡山北工業、平工業、会津工業
	情報電子	清陵情報、福島工業
	電子機械	清陵情報、平工業
商 業	情報処理	福島商業、郡山商業、若松商業、平商業、清陵情報、小高商業、東白川農商
	情報会計	福島南、清陵情報、平商業、喜多方商業、安積第二
	情報ビジネス	白河実業
水 産	情報通信	小名浜水産

(5) 国際理解教育の充実

語学指導等を行う外国青年招致事業

国際化に対応できる人材の育成及び外国語教育の充実

- ア 招致人員 15名
- イ 配 置
 - 県内5地域の8つの高校に各1名を配置、配置校における指導及び訪問指導
 - 福島南高校、安積女子高校、郡山高校、会津女子高校、喜多方高校、湯本高校および双葉高校に7名配置、専任教員における指導

(6) 外部講師活用事業

産業界等から豊かな経験と優れた識見を有する講師を招聘し、学習への興味・関心を高め、職業教育の活性化を図る。